

香川県東部地域

循環型社会形成推進地域計画 (第2期計画)

平成23年1月（策定）
平成25年2月（変更）
平成26年1月（変更）
平成26年12月（変更）
平成27年11月（変更）

香川県 さぬき市、東かがわ市、三木町、
香川県東部清掃施設組合

目 次

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	
(1) 対象地域	1
(2) 計画期間	1
(3) 基本的な方向	1
(4) 広域化の検討状況	2
2 循環型社会形成推進のための現状と目標	
(1) 一般廃棄物等の処理の現状	2
(2) 一般廃棄物等の処理の目標	3
3 施策の内容	
(1) 発生抑制、再使用の推進	4
(2) 処理体制	5
(3) 処理施設の整備	8
(4) 施設整備に関する計画支援事業	9
(5) その他の施策	10
4 計画のフォローアップと事後評価	
(1) 計画のフォローアップ	11
(2) 事後評価と計画の見直し	11
様式 1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1	12
様式 2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2	14
様式 3 地域の循環型社会形成推進に向けた施策一覧	15

添付資料

添付資料-1 分別区分説明資料	添付-1
添付資料-2 現有施設の概要	添付-2
添付資料-3 トレンドグラフ	添付-3～6
添付資料-4 計画地域内の施設の状況（現況、予定）	添付-7

参考資料

参考資料様式	参考-1～4
--------	--------

香川県東部地域 循環型社会形成推進地域計画

さぬき市、東かがわ市、三木町

香川県東部清掃施設組合

平成 23 年 1 月 6 日

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町名：さぬき市、東かがわ市、三木町

面 積： 388.03 km² (平成 20 年 10 月 1 日現在)

人 口： 118,820 人 (平成 22 年 3 月 31 日現在)

(内 訳)

市町村名	さぬき市	東かがわ市	三木町
面積(km ²)	158.90	153.35	75.78
人口(人)	54,147	35,296	29,377

(2) 計画期間

本計画は、平成 23 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの 7 年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

香川県東部地域(以下、「本地域」という。)は、香川県東部に位置し、本地域の北及び東北は瀬戸内海に臨み、南は讃岐山脈があり、高松市と徳島県の間に位置する自然環境に恵まれた地域である。また、讃岐山脈から瀬戸内海に流れる河川の流域には平野部が開け、市街地と田園地域を形成している。

本地域を国道 11 号、高松自動車道、JR 高徳線が東西に横断し、高松自動車道の開通によって、近畿圏や中国圏への交通の便も著しく改善されており、人口が増加する地域や事業所が集約する地域も見込まれる。このため、事業系廃棄物については、再生利用等により発生抑制の推進を図り、また、家庭系廃棄物については、ライフスタイル等の見直しにより、廃棄物の大部分を占める容器包装廃棄物の発生抑制を進め、循環型社会にふさわしい廃棄物・リサイクル処理システムの構築を図る。

(4) 広域化の検討状況

香川県東部地域におけるごみ処理については、香川県ごみ処理広域化計画に基づき、各市町が整備した焼却施設を1施設に集約しており、今後は缶類やビン類の処理設備を集約する予定である。尚、当面、廃止した既存の焼却施設跡地については、それぞれの市町で実態に応じた整備を行うこととする。

2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

ア 一般廃棄物の処理

平成21年度のごみ排出量(集団回収含む)の排出・処理の状況を示す(図1参照)。

排出量は、集団回収量も含め、36,989トンであり、再生利用される「総資源化量」は10,652トン、リサイクル率(=(直接資源化量+中間処理後の再生利用量+集団回収量)/(ごみの総処理量+集団回収量))は28.8%である。

中間処理による減量化量は26,337トンであり、集団回収量を除いた排出量のおおむね約71%を減量化している。また、最終処分量は発生していない。

なお、中間処理のうち、焼却(溶融)量は31,415トンである。溶融処理施設では、余熱を発電及び温水として施設内で利用しており、余剰となった電力は電力会社へ売電している。

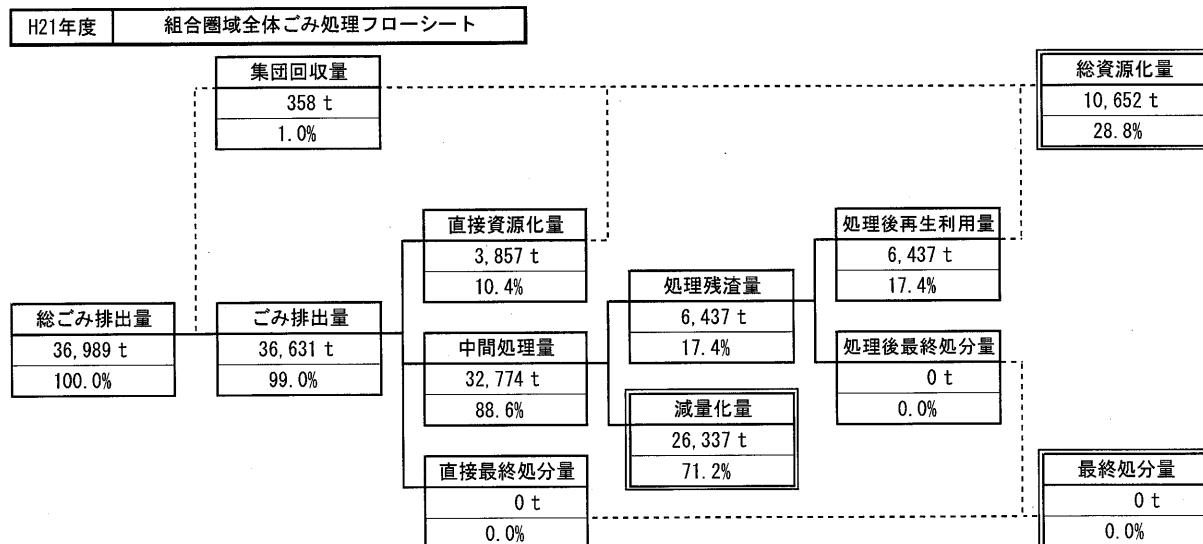


図1 一般廃棄物の処理状況フロー(平成21年度)

イ 併せ産廃の受入状況

本地域の一般廃棄物処理施設では、産業廃棄物の処理は行っていない。

(2) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、

表1のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組むものとする。

表1 減量化、再生利用に関する現状と目標

指標	現状(割合※1) 注)		目標(割合※1)	
	(平成21年度)		(平成30年度)	
排出量	事業系 総排出量(資源除く)	6,976 トン	6,698 トン	-4.0%
	1事業所当たりの排出量※2	1.33 トン/事業所	1.28 トン/事業所	-3.8%
	家庭系 総排出量(資源除く)	24,408 トン	21,407 トン	-12.3%
	1人当たりの排出量※3	205.4 kg/人	195.7 kg/人	-4.7%
再生利用量	事業・家庭系 合計(資源除く)	31,384 トン	28,105 トン	-10.4%
	直接資源化量	3,857 トン	(10.4%)	3,476 トン
	総資源化量	10,652 トン	(28.8%)	9,604 トン
	(集団回収量)	358 トン		417 トン
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	8,974.07 MWh		8,045.55 MWh
減量化量	中間処理による減量化量	26,337 トン	(71.2%)	23,628 トン
最終処分量	埋立最終処分量	0 トン		0 トン

※1 排出量は現状に対する割合、その他は排出量に対する割合

※2 (1事業所当たりの排出量)= [(事業系ごみの総排出量)-(事業系ごみの資源ごみ量)/(事業所数)

事業所数出典：平成21年経済センサス 総務省 (H21.7.1 時点の圏域事業所数 5,237)

※3 (1人当たりの排出量)= [(家庭系ごみの総排出量)-(家庭系ごみの資源ごみ量)/(人口)]

《指標の定義》

排出量：事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量 [単位：t]

再生利用量：集団回収、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和（熱回収して発電を行う廃棄物の量を除く）[単位：t]

熱回収量：熱回収施設において発電された年間の発電電力量 [単位：MWh]

減量化量：中間処理量と処理後の残さ量の差 [単位：t]

最終処分量：埋立処分された量 [単位：t]

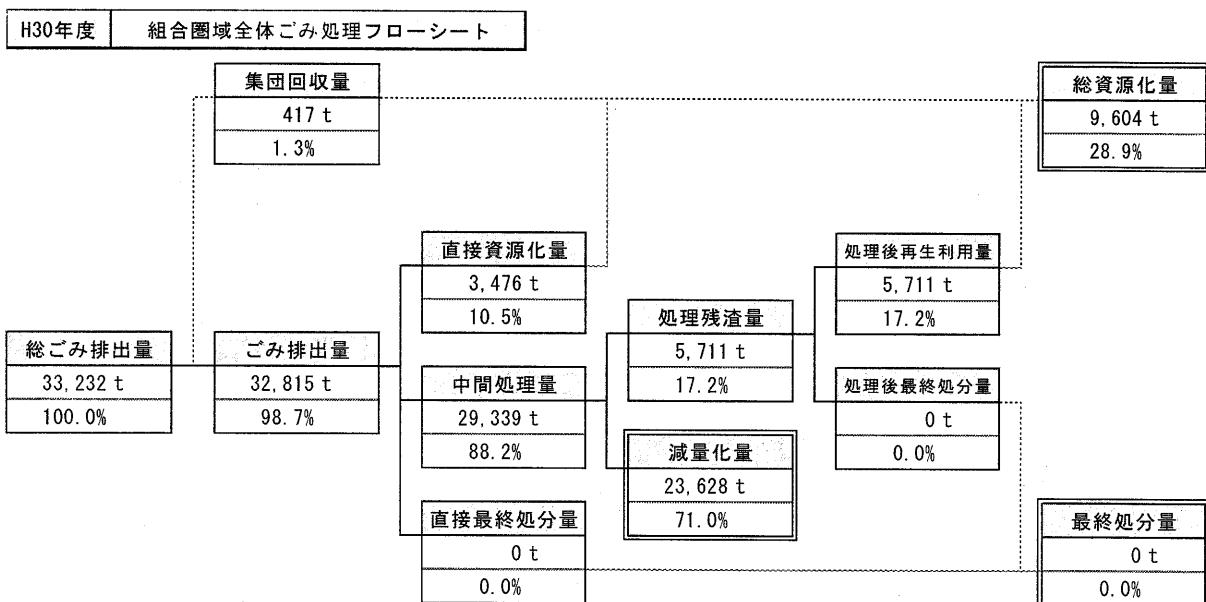


図2 目標達成時的一般廃棄物の処理状況フロー(平成30年度)

3. 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア 有料化

現在、本地域の家庭系ごみの有料化の状況については表2に示すとおりである。

また、事業系ごみについては、持込時に課金するとともに、可燃ごみについては許可収集制により間接的な課金も行っており、継続して行っていく。

表2 香川東部地域各市町の家庭ごみの有料化の現状

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ
さぬき市	指定袋を媒体とした均一従量制による課金	無料（指定袋なし）	無料（指定袋なし）	ステッカ制による課金（収集時）
東かがわ市	同上	同上	同上	均一従量制（持込時）による課金
三木町	同上	同上	同上	臨時収集車種による課金

注) 東かがわ市及び三木町では、各市町の既存のごみ処理施設に直接搬入された可燃ごみ及び不燃ごみの処理手数料を徴収している。

イ 環境教育、普及啓発、助成

本地域の学校や住民団体と連携しつつ、子供ごみ処理教室を開くなど、小中学生を対象とした環境教育事業を行う。

また、町内会や子供会等の住民団体と協働し、分別区分の普及啓発や資源リサイクル等に取り組むとともに、資源リサイクルに対する助成制度を継続する。

ウ マイバッグ運動・レジ袋対策

本地域内の商工会等と協力し、レジ袋配布の有料化、マイバッグ運動（買物袋の持参運動）等を推進する。

エ 生ごみの減量化

家庭系ごみの生ごみの減量化を推進するために、生ごみ堆肥化容器等の購入費補助制度を継続する。

(2) 処理体制

ア 家庭ごみの処理体制の現状と今後

分別区分及び処理方法については、表3のとおりである。

現状、各市町の可燃ごみ、不燃ごみ及び粗大ごみを香川東部溶融クリーンセンター（以下、「本センター」という。）にて全量焼却（溶融）処理している。また、資源ごみについては、金属類(*1)、缶類、ビン類及び紙布類（新聞・雑誌・段ボール・紙パック(*1)・布類(*1)）を各市町にて資源化し、PETボトルは本センターにて資源化している。

また、本センターの副生成物である溶融スラグ、溶融メタル及び溶融飛灰は資源化している。

今後は、現在さぬき市と東かがわ市で資源化している缶類及びビン類は、新設するリサイクル施設にて処理した後に資源化する。

(*1) 東かがわ市では、金属類は分別収集ではなく、市内の2箇所の既存のごみ処理施設において、不燃・粗大ごみから手選別して資源化している。紙パックはさぬき市及び東かがわ市、布類はさぬき市及び三木町において分別収集を行っている。

イ 事業系一般廃棄物の処理体制の現状と今後

現状、事業系一般廃棄物については、許可収集業者によって本センターに搬入させている。

今後もこの処理体制を維持するとともに、多量排出事業者について、事業場における減量を要請し、実行するよう指導していく。

ウ 一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物の現状と今後

本地域の一般廃棄物処理施設では、一般廃棄物と併せて産業廃棄物の処理は行っていないが、特に併せ処理の予定はない。

エ 今後の処理体制の要点

- ①事業系一般廃棄物を多量に排出する事業者に対しては、事業場における減量を要請し、事業系一般廃棄物の発生を抑制する。
- ②以下の施設整備を計画する。
 - ◇ 香川東部地域のうち、さぬき市と東かがわ市の資源ごみについて、平成24年度に竣工する（仮称）香川東部再資源化センターにより、缶類処理並びにビン類の選別処理によって資源化の促進を図る。

溶融スラグについては、組合独自で利用経路を確保してきたが、更なる有効利用を目指し、JIS規格の取得と平行して関係自治体における公共工事でのアスファルト用骨材としての利用を働きかけてきた結果、構成市町内公共工事で利用され始めたのに続いて、平成23年度からは香川県営工事でも利用されることとなりJISスラグの需要は確実に増加してきている。

しかし、その一方で、現有設備は溶融施設から発生したスラグを更に自作のふるい振動機にかけて規格品を抽出する方式であり、製造能力が小規模であることから、今後需要が増した場合に安定的供給に支障をきたす恐れがあるため、不定期に発生する工事に対して供給可能なようにストックヤードを確保しつつ、更に民間を含めて利用範囲の拡大を図り、循環型社会の形成を進めていく。
 - ◇ 東かがわ市は、大内クリーンセンター内の既存の焼却施設を解体し、跡地にストックヤードを整備し、ごみ収集運搬の効率化を図る。
 - ◇ 香川東部溶融クリーンセンターについては、基幹的設備改良工事を行い、温室効果ガスの削減を20%以上削減するとともに、延命化対策を講じることで施設を長期にわたり安定的に活用するものとする。

表3 香川県東部地域各市町の家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後

分別区分	処理方法	現状(平成21年度)		今後(平成30年度)			
		分別区分	処理方法	一次処理	二次処理	処理施設等	処理量込(トrij)
可燃ごみ		28,854					25,951
不燃ごみ	焼却(溶融)	2,302					1,947
粗大ごみ		228					207
発泡スチロール		30					25
PETボトル	圧縮後、壳却	164					147
金属類 ^{注1)}	選別後、委託	335					298
リサイクル	さぬき市津田町クリーンセンター ・東かがわ市大内・小海クリーンセンター ・三木町クリーンセンター	257					227
缶類	リサイクル 選別圧縮後、壳却又は委託	838					750
ビン類	一時貯留後、壳却又は委託	3,623					3,263
紙類、布類 ^{注2)}	一時貯留後、壳却又は委託						

注1)東かがわ市では、金属類を市内の1施設に集約した不燃ごみ及び粗大ごみから手選別し、資源化している。

注2)布類は、さぬき市及び三木町で分別収集している。

※ 分別区分の具体的な説明は添付資料-1参照

(3) 処理施設の整備

ア 廃棄物処理施設

上記(2)に示す処理体制で処理を行うため、表4のとおり必要な施設整備を行う。

表4 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	マテリアルリサイクル推進施設	東かがわ市大内クリーンセンター解体工事及びストックヤード整備事業	ストックヤード 約 400m ²	東かがわ市 川東 1513 番地 3 (借地)	H23~24 (予定)
2	マテリアルリサイクル推進施設	(仮称)香川東部再資源化センター整備事業	計 3.7t/日 缶類 : 0.8t/日 BIN類 : 2.9t/日	さぬき市長尾東地内 (組合所有地)	H24 (予定)
3	熱回収施設	香川東部溶融クリーンセンター先進的設備導入事業	65t/日 × 3 炉 (195t/日)	香川県さぬき市長尾東 3013 番地	H27~H29

※現有施設の概要は添付資料-2 のとおり。

(整備理由)

事業番号 1 ごみの広域処理及びダイオキシン類対策より焼却施設稼動停止、既存のごみ処理施設の老朽化、資源ごみ及び持ち込みごみ（可燃・不燃・粗大）の一時貯留

事業番号 2 BIN類、缶類のマテリアルリサイクル推進

溶融スラグの需要の増加に伴って、不定期に発生する工事に対して供給可能なよう
にストックヤードを確保しつつ、更に民間を含めて利用範囲の拡大を図り、循環型
社会の形成を進めていく

事業番号 3 先進的設備導入事業（温室効果ガス削減率 20%以上：交付率 1/2）による延命化及
び温暖化対策工事の実施

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表5のとおり計画支援事業を行う。

表5 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
3 1	東かがわ市大内クリーンセンター解体工事 及びストックヤード整備事業（事業番号1） に係る基本計画調査事業	ストックヤード実施 設計	H23
3 2	香川東部溶融クリーンセンター基幹的設備 改良工事発注支援等業務	発注仕様書等の作成	H26

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア 廃家電のリサイクルに関する普及啓発

廃家電のリサイクルについては、特定家庭用機器再商品化法に基づく、適切な回収、再商品化がなされるよう、関連団体や小売店などと協力して、普及啓発を行う。

イ 不法投棄対策

地域の町内会などと一体となった普及啓発により、分別区分の徹底を進めるとともに、パトロールの強化や街灯の設置などを行い、不法投棄防止を図る。

ウ 災害時の廃棄物処理に関する事項

災害時に発生する廃棄物に関しては、本地域内の公共用地への交通アクセス、広さを考慮して、仮置場を確保したところである。今後は、広域的処理体制の確保を図るために、構成市町との連携をより一層図っていく。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本地域の各市町は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、本地域の各市町、香川県及び国と意見交換しつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成22年度) (1/2)

1. 地域の概要

(1) 地域名	香川県東部地域	(2) 地域内人口	118,820 人 (H22年3月末現在)	(3) 地域面積	388.03 km ²
(4) 構成市町村等名	さぬき市、東かがわ市、三木町	(5) 地域の要件 人口	面積 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合名：香川県東部清掃事務組合 組合を構成する市町村：さぬき市、東かがわ市、三木町 設立されない場合、今後の見通し：	設立年月日	平成5年4月23日設立		

2. 減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	過去の状況・現状（さぬき市、東かがわ市、三木町）					目標
	年	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
排出量	事業系 総排出量（トン） 1事業所当たりの排出量（トン/事業所）	7,927 1.51	7,408 1.41	7,131 1.36	6,834 1.30	6,976 1.33
	家庭系 総排出量（トン） 1人当たりの排出量（kg/人）	25,668 214.3	25,986 214.9	25,644 213.0	24,650 206.4	24,408 205.4
	合計 事業系家庭系排出量（トン）	33,595 13,026	33,394 11,666	32,775 11,911	31,484 10,628	31,384 10,652
再生利用量	直接資源化量（トン） 総資源化量（トン）	4,080 13,026	4,036 11,666	4,375 11,911	3,974 10,628	3,857 10,652
熱回収量	熱回収量（年間の発電電力量 MWh）	13,308.02	9,721.85	9,702.62	8,907.92	8,974.07
中間処理による減量化量	減量化量（中間処理前後の差 トン）	27,128	27,654	27,275	26,555	26,337
最終処分量	埋立最終処分量（トン）	0	0	0	0	0

* 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した（添付資料-3）

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成22年度) (2/2)

3. 現有施設の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	実施主体	現有施設の内容			更新、廃止、新設の内容			備考		
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力 (単位)	開始年月	更新廃止予定 年月	更新、廃止、新設理由			
マテリアルリサイクル推進施設	東かがわ市	大内クリーンセンター バッチ式焼却炉 缶圧縮機	有	焼却25t/日 缶處理5t/日	S59.3	H25.3	老朽化、集中貯留 約、一時貯留	大内クリーンセンター ストックヤード	H25.3	ストックヤード 約400m ²
マテリアルリサイクル推進施設	香川県東部清掃施設組合	香川県東部清掃施設組合					資源化	缶類処理設備 ビン類処理設備	H25.3	缶類処理 ビン類処理 計 0.8t/日 2.9t/日 3.7t/日
熱回収施設	香川県東部清掃施設組合	全連続高温溶融処理 方式	有	65t/日 × 3炉 (195t/日)	H9.4	H30.3 (基幹改良工事完了)	温室効果ガス 対策、延命化	全連続高温溶融処理方式	H30.3	65t/日 × 3炉 (195t/日)

様式2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2（平成23～29年度）

事業種別	事業名	事業番号	事業主体名	規模	総事業費(千円)						交付対象事業費(千円)						備考		
					単位	開始	完了	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
○再生紙用自己販売工事(販売)	天井川流域の再生紙工事(販売)							367,319	367,319	367,319	367,319	367,319	367,319	367,319	367,319	367,319	367,319		
○再生紙用自己販売工事(販賣)	再生紙用自己販賣工事(販賣)							233,538	44,991	150,740					233,538	44,991	150,740		
1 東かがわ市	東かがわ市	約400m ²	H23 H24	229,724	44,100	185,624									229,724	44,100	185,624		
1 東かがわ市	東かがわ市	H23	H24	3,945	829	3,116									3,945	829	3,116		
○施設運営事業	施設運営事業							432,650	432,650	432,650	432,650	432,650	432,650	432,650	432,650	432,650	432,650	施工監理費(交付対象)×工事費(交付対象)×2.5%	
1 東かがわ市	東かがわ市	H24	H24	432,650		432,650									432,650	432,650	432,650		
2 施設組合	香川県東部清掃	3.7/1日	H24	433,650		433,650									400,699	400,699	400,699		
2 施設組合	香川県東部清掃	3.7/1日	H24	433,650		433,650									400,699	400,699	400,699		
○巡回運送による事業	巡回運送による事業							2,993,050	0	0	0	0	0	0	2,993,050	0	0	0	
香川県巡回運送事業者	香川県巡回運送事業者							2,592,080							663,120	1,319,598	610,362	2,374,920	
3 施設組合	香川県東部清掃	H27	H29	2,592,080											663,120	1,319,598	610,362	2,374,920	
3 施設組合	香川県東部清掃	H27	H29	2,592,080											663,120	1,319,598	610,362	2,374,920	
○施設運営と販賣する料金支拂うとする事業	施設運営と販賣する料金支拂うとする事業							5,081	4,599	0	0	0	0	0	5,081	4,599	0	0	
31 東かがわ市	東かがわ市	H23	H23	4,599	4,599	4,599									4,599	4,599	4,599		
32 施設組合	香川県東部清掃	H26	H26	432		432									432	432	432		
32 施設組合	香川県東部清掃	H26	H26	432	0	432	0	432	432	432	432	432	432	432	432	432	432		
32 施設組合	香川県東部清掃	H26	H26	432	49,528	622,390	0	432	663,120	1,319,598	610,362	3,044,319	49,528	589,439	0	432	663,120	1,319,598	529,146
32 施設組合	香川県東部清掃	H26	H26	432	3,205,430	0													

香川県東部清掃組合構成市町：さぬき市、東かがわ市、三木町

様式3

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別 事業番号	施策の名称	施策の内容	事業主体	事業期間 交付期間		交付金 必要の 要否	事業計画						備考
				開始	終了		平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	
ごみ処理施設見学等の環境教育事業実施													
発生抑制、 再使用の促進に 関するもの	11 予供ごみ処理教室	香川県東部地域の中学生を対象に環境教育事業を行う。	香川県東部清掃施設組合、さぬき市、東かがわ市、三木町	H23	H29								
	12 マイバッグ運動・ レジ袋対策の実施	商工会等の関係機関と協力し、レジ袋の有料化、マイバッグ運動を推進する。	さぬき市、東かがわ市、三木町	H23	H29								
	13 生ごみの減量化	生ごみ堆肥化容器等の購入費補助制度を継続し、生ごみの減量化を図る。	さぬき市、東かがわ市、三木町	H23	H29								
処理体制の 構築、変更 に関するもの	21 収集運搬の効率化	東かがわ市、さぬき市にスクリューアード整備により、収集運搬の効率化を図る	さぬき市、東かがわ市	H26	H29								
	22 東かがわ市大内クリーンセンター解体工事及びストックヤード等整備事業	既存焼却炉を解体し、可燃ごみ等の積替え施設及びストックヤードを整備する。	東かがわ市	H23	H24	○	解体焼却工事及び ストックヤード等整備						
処理施設の 整備に関するもの	23 (仮称)香川東部再生資源化センター整備事業	ビン類、缶類、溶融スラグの資源化を推進する。	香川県東部清掃施設組合	H24	H24	○			再資源化 センター設備				
	24 香川東部溶融クリーンセンター先進的設備導入事業	温室効果ガスの削減を20%以上削減するとともに延命化対策を講じることで施設を長期にわたり安定的に活用する	香川県東部清掃施設組合	H27	H29	○							
	25 1の計画支援	実施設計	東かがわ市	H23	H23	○	実施 設計						
施設整備に 係る計画支 援に関するもの	31 3の計画支援	発注仕様書作成等	香川県東部清掃施設組合	H26	H26	○			発注仕様書等 作成				
	32 4の計画支援												関連事 業3
その他	41 廃家電のリサイクルに関する普及啓発	家電リサイクル法に基づく処理の普及啓発を行う。	さぬき市、東かがわ市、三木町	H23	H29		家電リサイクル法に基づく処理の普及啓発						
	42 不法投棄対策	分別区分の徹底とバトロール強化、街灯の設置などによる不法投棄防止を図る。	さぬき市、東かがわ市、三木町	H23	H29		分別区分の徹底、バトロール強化等						
	43 災害時の廃棄物処理体制の整備	広域的処理体制の確保を図るために、構成市町との連携をより一層図っていく	さぬき市、東かがわ市、三木町、香川県東部清掃施設組合	H23	H29		災害時の構成市町の連携強化						

添付資料

添付資料-1 香川東部地域の分別区分

現状（平成22年度）		今後（平成30年度）	
さぬき市、東かがわ市、三木町		さぬき市、東かがわ市、三木町	
分別区分	廃棄物の内容	分別区分	廃棄物の内容
可燃ごみ	生ごみ、紙くず、木くず、繊維くず、革靴類、プラスチック類、発泡スチロール等	可燃ごみ	生ごみ、紙くず、木くず、繊維くず、革靴類、プラスチック類、発泡スチロール等
不燃ごみ	ガラス類、陶磁器類等	不燃ごみ	ガラス類、陶磁器類等
粗大ごみ	タンス、椅子、カーペット、自転車、家庭用ボイラ等	粗大ごみ	タンス、椅子、カーペット、自転車、家庭用ボイラ等
PETボトル	PETボトル	PETボトル	PETボトル
缶類	スチール缶、アルミ缶	缶類	スチール缶、アルミ缶
金属類 (さぬき市、三木町)	鉄くず、ブリキ、針金、刃物等	金属類 (さぬき市、三木町)	鉄くず、ブリキ、針金、刃物等
ビン類	無色ビン、茶ビン、その他ビン	ビン類	無色ビン、茶ビン、その他ビン
紙類①	新聞、雑誌、ダンボール	紙類①	新聞、雑誌、ダンボール
紙類② (さぬき市、東かがわ市)	紙パック	紙類② (さぬき市、東かがわ市)	紙パック
布類 (さぬき市、三木町)	古着	布類 (さぬき市、三木町)	古着
発泡スチロール (三木町)	発泡スチロール	発泡スチロール (三木町)	発泡スチロール

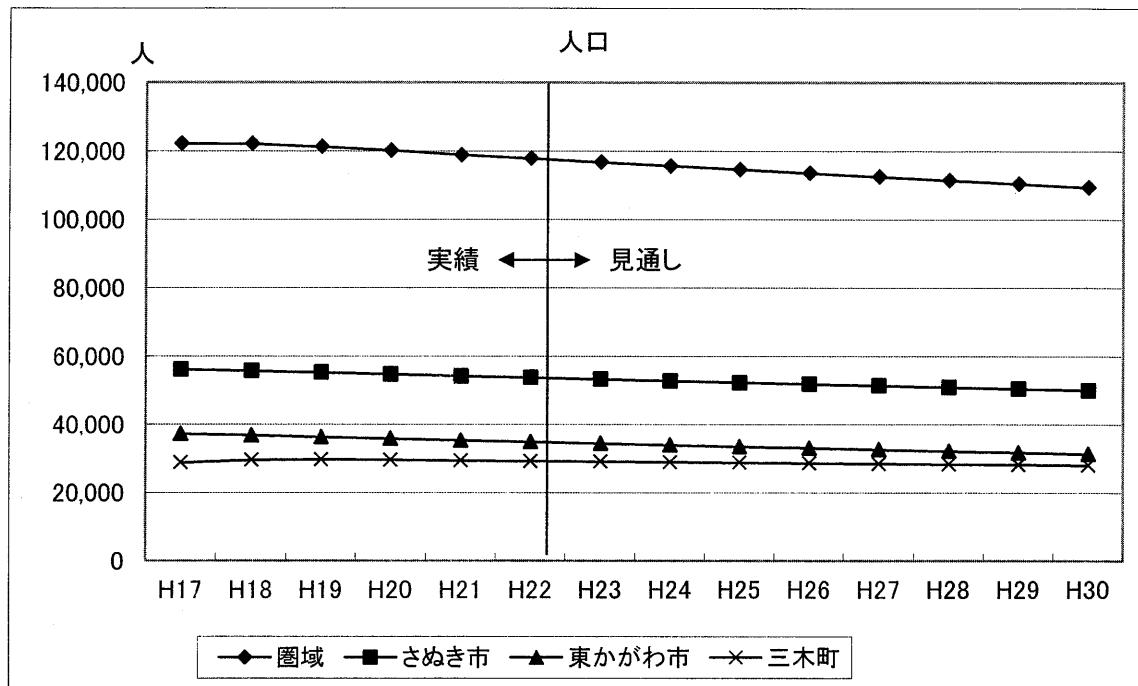
注1) 現状は、東かがわ市では金属類を市内の各施設に集約した不燃ごみ及び粗大ごみから手選別し、資源化している。

添付資料-2 現有施設の概要

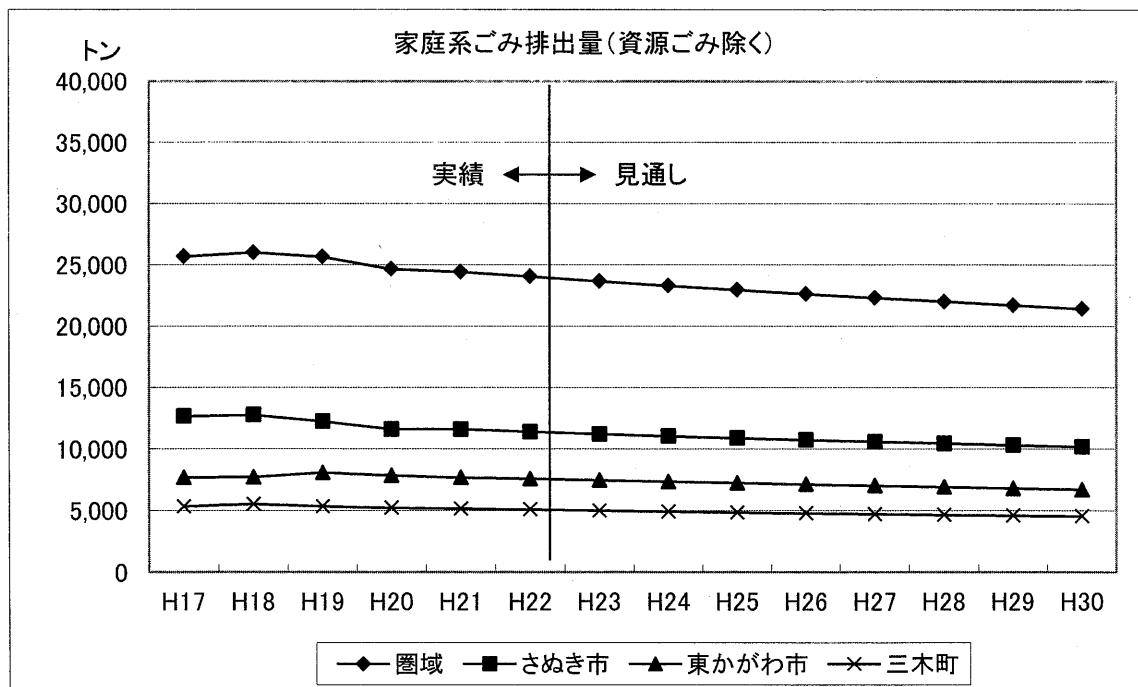
管理主体	施設名	施設の種類	処理する廃棄物	処理能力	所在地	竣工年	その他
香川県東部清掃施設組合	香川東部溶融クリーンセンター (ごみ溶融処理施設)	焼却(溶融)施設	可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ	195t/日 (65t/日×3炉)	香川県さぬき市長尾東 3013番地	平成9年5月 (3号炉は平成14年3月)	
	香川東部溶融クリーンセンター (リサイクルセンター)	リサイクルセンター	PETボトル	0.8t/日	同上	平成14年3月	
さぬき市	津田町クリーンセンター	焼却施設、リサイクルセンター	可燃ごみ 不燃ごみ	12t/日 5t/日	香川県さぬき市津田町津 田2024番地4	平成元年3月	平成14年3月 稼働停止
東かがわ市	大内クリーンセンター	焼却施設、リサイクルセンター	可燃ごみ 缶類	25t/日 5t/日	香川県東かがわ市川東 1513番地3	昭和59年2月	平成9年5月 稼働停止
三木町	三木町クリーンセンター	リサイクルセンター	缶類	4.9t/日	香川県三木町大字下高岡 4319番地1	平成11年7月	
	三木町一般廃棄物最終処分場	最終処分場	不燃物、焼却残渣	46,500m ³	香川県三木町大字奥山 2585番地外	平成2年5月	平成14年4月 埋立終了

添付資料-3 トレンドグラフ

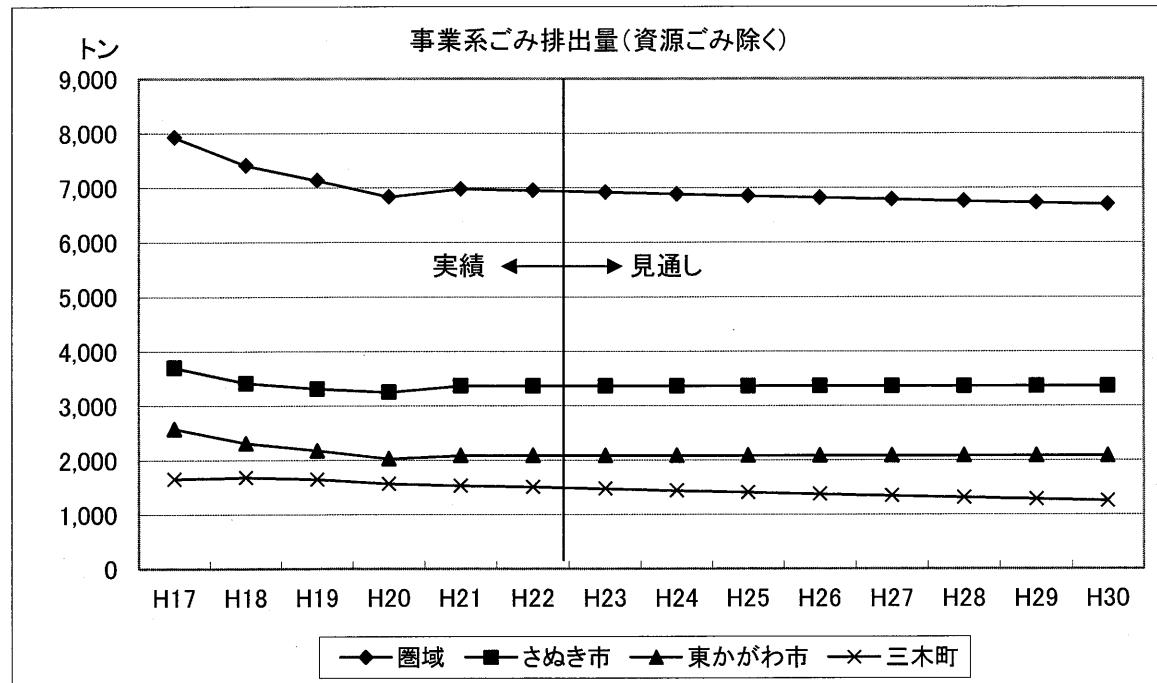
1. 人口の実績及び見通し



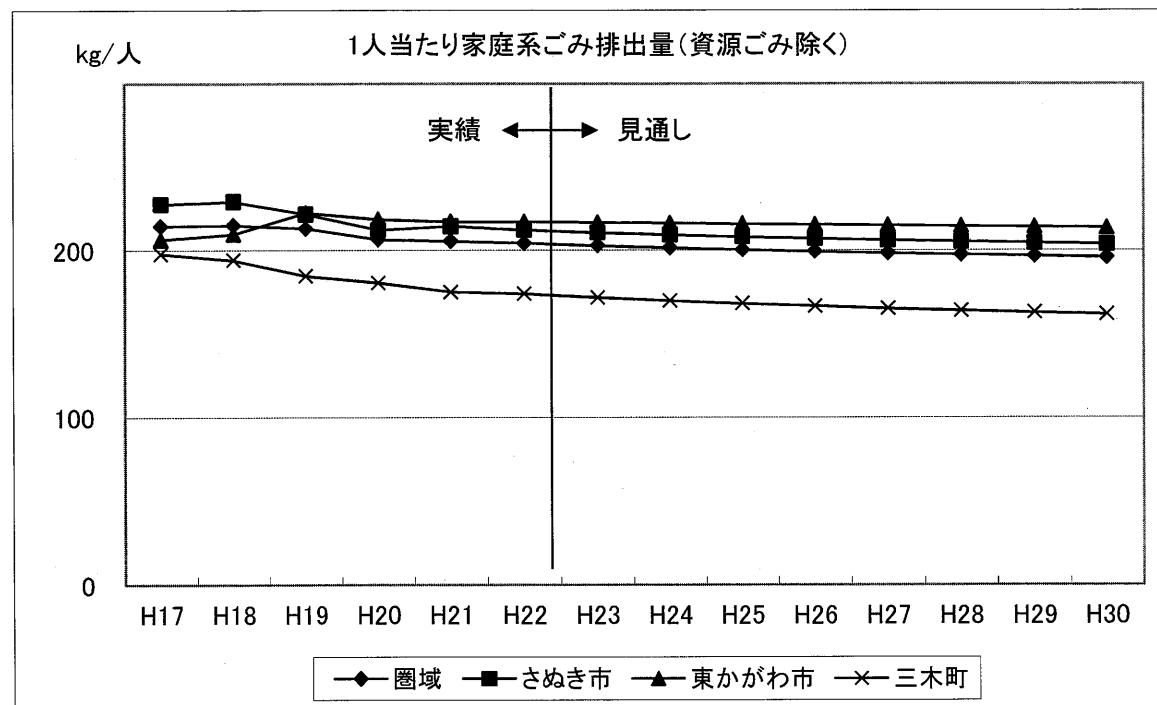
2. 家庭系ごみ排出量（資源ごみ除く）の実績及び見通し



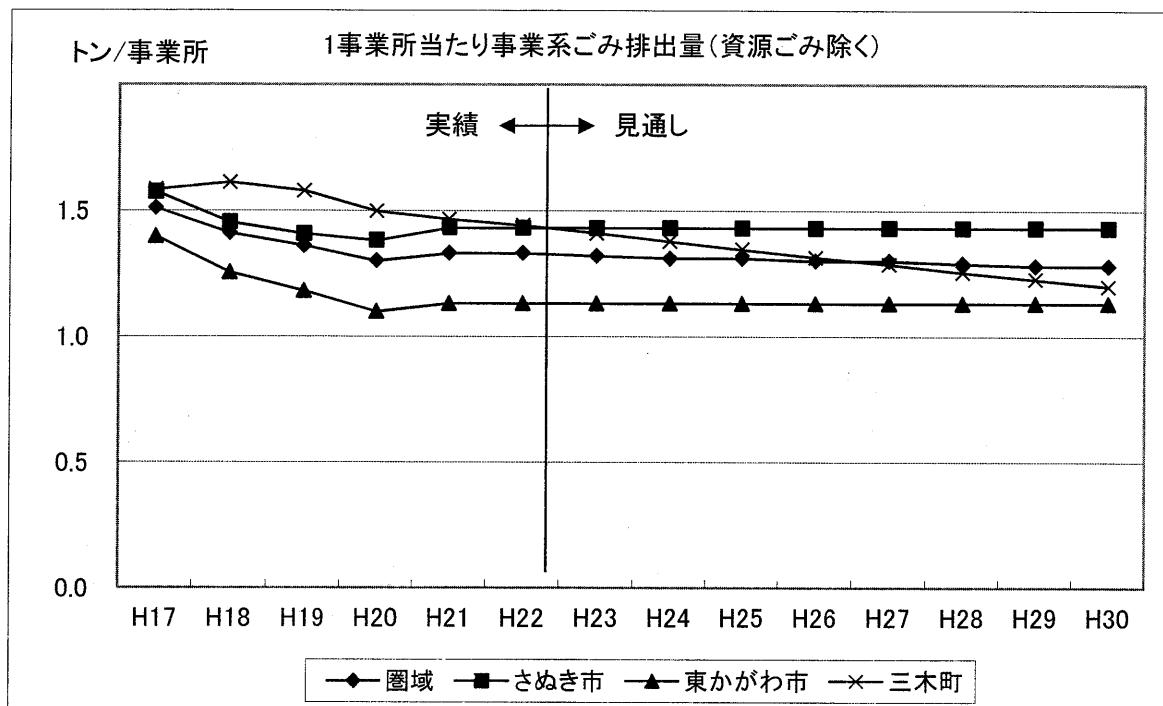
3. 事業系ごみ排出量（資源ごみ除く）の実績及び見通し



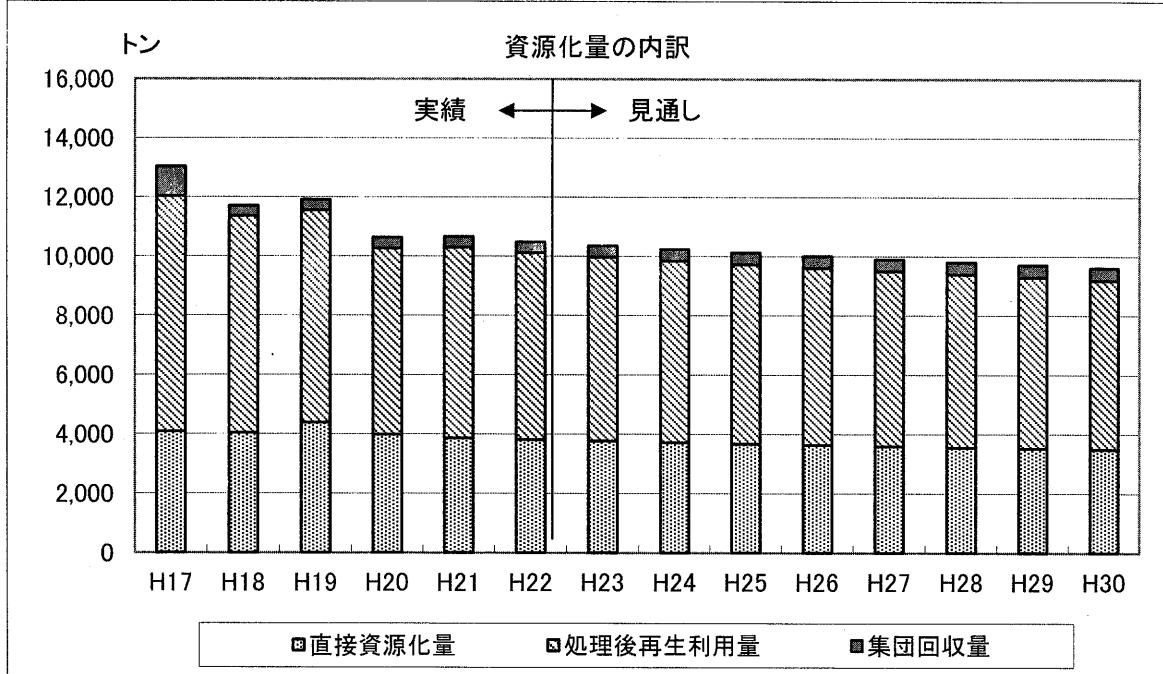
4. 1人当たり家庭系ごみ排出量（資源ごみ除く）の実績及び見通し



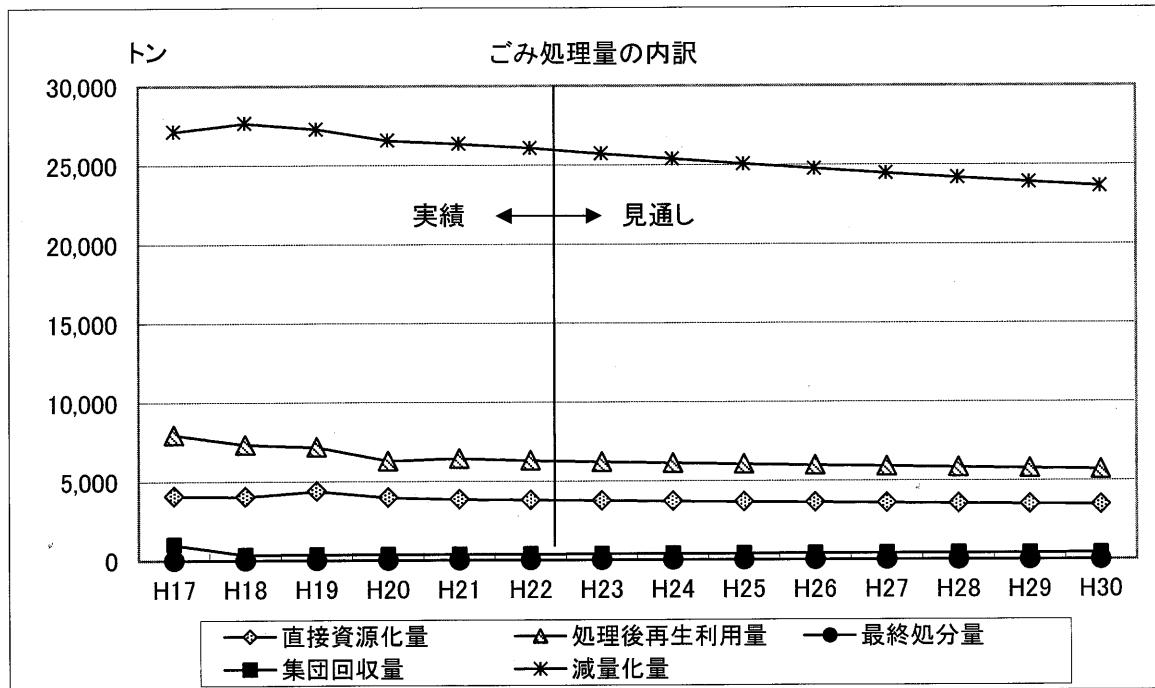
5. 1事業所当たり事業系ごみ排出量（資源ごみ除く）の実績及び見通し



6. 資源化量の実績及び見通し

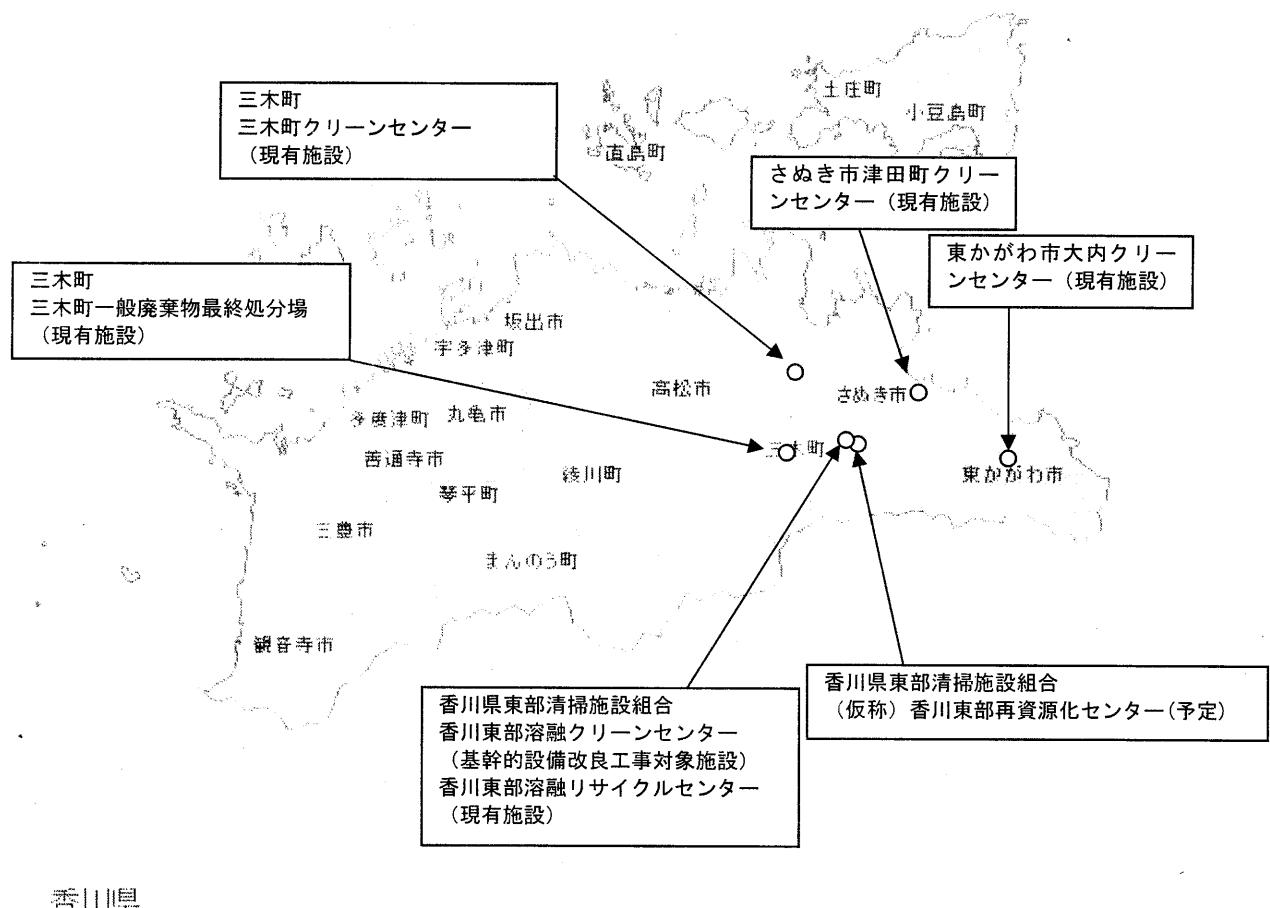


7. ごみ処理量内訳の実績及び見通し



添付資料-4 計画地域内の施設の状況(現況、予定)

国土地理院承認 平14緯複 第149号



香川県

参 考 资 料

【参考資料様式 1】

事業番号 1

施設概要（リサイクル施設系）

都道府県名 香川県

(1) 事業主体名	東かがわ市
(2) 施設名称	大内クリーンセンター
(3) 工期	平成 23~24 年度
(4) 施設規模	ストックヤード 約 400m ²
(5) 処理方式	ストックヤード：可燃・不燃・粗大・資源ごみの一時貯留
(6) 地域計画内の役割	・可燃・不燃・粗大・資源ごみの一時貯留。
(7) 廃焼却施設解体工事の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

「廃棄物原材料化施設」を整備する場合

(8) 生成する原材料及びその利用計画	
---------------------	--

「ごみ固体燃料化施設」を整備する場合

(9) 固形燃料の利用計画	
---------------	--

「ストックヤードを整備する場合」

(10) ストック対象物	資源ごみ(PETボトル、缶類、金属類、ビン類、紙類・布類)、持ち込みごみ(可燃・不燃・粗大)
--------------	--

「容器包装リサイクル推進施設を整備する場合」

(11) 容器包装リサイクル推進施設の内訳	
-----------------------	--

(12) 事業計画額	233,669 千円
------------	------------

事業番号 2

施設概要（リサイクル施設系）

都道府県名 香川県

(1) 事業主体名	香川県東部清掃施設組合		
(2) 施設名称	(仮称)香川東部再資源化センター		
(3) 工期	平成 24 年度		
(4) 施設規模	缶類処理設備 0.8 t / 日 ビン類処理設備 2.9 t / 日 合 計 3.7 t / 日		
(5) 処理方式	缶類 : 選別圧縮装置 ビン類 : 選別		
(6) 地域計画内の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・一部資源物の広域処理 ・缶類の資源化 ・ビン類の資源化 ・スラグの利用範囲の拡大 		
(7) 廃焼却施設解体工事の有無	有	無	

「廃棄物原材料化施設」を整備する場合

(8) 生成する原材料及びその利用計画	
---------------------	--

「ごみ固体燃料化施設」を整備する場合

(9) 固体燃料の利用計画	
---------------	--

「ストックヤードを整備する場合」

(10) ストック対象物	
--------------	--

「容器包装リサイクル推進施設を整備する場合」

(11) 容器包装リサイクル推進施設の内訳	
-----------------------	--

(12) 事業計画額	433, 650 千円
------------	-------------

【参考資料様式 2】

事業番号 3

施設概要（熱回収施設系）

都道府県名 香川県

(1) 事業主体名	香川県東部清掃施設組合
(2) 施設名称	香川東部溶融クリーンセンター
(3) 工期	平成 27 年度～平成 29 年度
(4) 施設規模	195 t / 日 (65 t / 日 × 3 炉)
(5) 形式及び処理方式	全連続高温溶融処理方式
(6) 余熱利用の計画 ※平成 25 年度実績	1. 発電の有無 <input checked="" type="checkbox"/> (発電効率 11.89%) ・ 無 2. 热回収の有無 <input checked="" type="checkbox"/> (热回収率 33.17%) ・ 無
(7) 地域計画内の役割	温室効果ガス対策 (CO ₂ 削減率 20%以上 (24.9%))、施設の延命化
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/>

「灰溶融施設」を整備する場合

(9) スラグの利用計画	
--------------	--

「高効率原燃料施設」を整備する場合

(10) 発生ガス回収効率 及び発生ガス量	1. 発生ガス回収効率 Nm ³ / t 2. 発生ガス Nm ³ / t
(11) 回収ガスの利用計画	

(12) 事業計画額	2,593,080 千円
------------	--------------

【参考資料様式 6】

事業番号 3 1

計画支援概要

都道府県名 香川県

(1) 事業主体名	東かがわ市
(2) 事業目的	大内クリーンセンター解体工事及びストックヤード等整備のため
(3) 事業名称	基本計画等調査
(4) 事業期間	平成 23 年度
(5) 事業概要	ストックヤード実施設計
(6) 事業計画額	4,599 千円

【参考資料様式 6】

事業番号 3 2

計画支援概要

都道府県名 香川県

(1) 事業主体名	香川県東部清掃施設組合
(2) 事業目的	香川東部溶融クリーンセンターの基幹的設備改良事業の発注作業のため
(3) 事業名称	香川東部溶融クリーンセンター基幹的設備改良工事発注支援等業務
(4) 事業期間	平成 26 年度
(5) 事業概要	発注仕様書等の作成
(6) 事業計画額	432 千円